



2021年10月28日

各位

会社名 株式会社ツナググループ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 米田 光宏
(コード番号: 6551 東証第一部)
問合せ先 経理財務部部長 早坂 一茂
(TEL. 03-3569-2790)

通期業績予想の修正並びに期末配当（無配）に関するお知らせ

2020年11月13日に公表いたしました2021年9月期の通期業績予想につきまして、下記の通り修正いたしました。また、これまで未定としておりました2021年9月30日を基準とする剰余金の配当を無配とすることといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年9月期の連結業績予想数値の修正（2020年10月1日～2021年9月30日）

	連結売上高	調整後 EBITDA
	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	12,500	440
今回修正予想 (B)	11,031	279
増減額 (B - A)	△1,468	△160
増減率 (%)	△11.7	△36.6
(ご参考) 前期連結実績 (2020年9月期)	12,098	△171

(注) 調整後 EBITDA (営業利益 + 減価償却費及びのれん償却費)

(2) 修正の理由

2021年9月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による業績影響が底を打ち、回復基調に向かっていることを想定し、業績予想の判断をしておりました。

しかしながら新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出などにより経済活動が制限された結果、顧客企業の採用活動の休止や縮小により、採用メディア及びRP0（採用業務代行）サービスなどの利用が抑えられました。また、株式会社ツナグ・スタッフィングの全株式の譲渡に伴い、第3四半期から連結対象外にしたことから、スタッフィング事業の売上高が減収となりました。

その結果、2021年9月期の通期連結売上高及び調整後 EBITDA が前回予想を下回る見込みとなりました。

このような環境のもと、売上高は第1四半期以降、着実に回復してきております。また、第1四半期から推し進めた事業会社の再編や大幅なオフィス縮小統合などの構造改革により、販売費及び一般管理費が大幅に減少し、営業利益は回復基調にあります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年9月期の配当予想の修正

	決 定 額	直 近 の 予 想 配 当 (2020年11月13日公表)	前 期 実 績 (2020年9月期)
基 準 日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株あたり配当金	0.0	未定	0.0
配 当 金 総 額	—	未定	—
効 力 発 生 日	—	未定	—
配 当 原 資	—	未定	—

(2) 無配とする理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題であると認識しており、必要な内部留保を図るとともに、経営成績に応じた利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。

しかしながら「1. 業績予想の修正について」に記載のとおり、新型コロナウイルスの感染拡大に起因する2021年9月期の業績予想を下方修正したことに伴い、財務基盤の強化を目的とした内部留保の充実に優先すべく、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただくことといたしました。

以 上